新春座談会 学校統合

地域センターの活動として

館長…新しい学校に対する期待は期待として廃校になる四小学校の跡地をどうしたらよいか、について御意見をお聞きしたいと思います。各小学校ともそれぞれ地域の各方面のセンターとして重要な活躍をされてきたのですが、これがなくなったあと、どうしていけばいいかとお考えですか。

佐藤(登)…各部落ともにすべてが学校を中心に動いていたと思います。婦人学級などをはじめさまざまな問題をお願いし、特に書類など事務関係は先生方によりかかっていた。幸い横越地区は本館があるが、他の地区はそれがなくなって大変だと思うし、又部落をリードしていく人がいなくなると区長だけでやっていけない。

皇…この間、助役を囲む会があった時、廃校になると一時閉鎖すると言っていられたがどの位の期間なのですか。

高橋…備品を選んだり、整理がついたら処理するということなのですか。

佐藤(昭)…その後の利用を具体化し地域センターとして位置づけていく。

岩田(玲)…本当にそうですね。切実な問題だと思います

館長…青年団あたりは廃校後の利用方法についてはどう思いますか。

阿部…体育館と校庭をなくしたら子供の遊び場がなくなるし、青年団としては事務をやる部屋も欲しいし、体育の場所集会の場所としても大いに利用させてもらうようにしてもらいたいと思います。

駒沢…本当に青年団は気楽に集る場を持っていないから気軽に利用できる場所にしてもらいたいと思います。

館長…それはできるでしょう。そういう考えも含めて、建てられたと聞いていますから。

高橋…本年は寒しくなりますね。学校へ行っても子供は一人もいない。声も聞こえないのだから…。

皇…この機会に教育村の名を高めて欲しいですね。

佐藤(昭)…大人だけの満足で終らないようにしたいですね。

高橋…児童の教育を考えて統合したのであって、決して行政ベースで統合したのではないんだ。その裏付のある教育をしてほしいですね。

館長…地域における青少年指導の体制も整えなければと思いますね。一日だって適当というわけにいかないのだから新年度からの指導体制を整えなければと思いますね。

佐藤(昭)…それと関連して今までの学区毎の部落自治も考えていかなければと思いま

活用していくかとなると整理準備が大変と思います。そういう意味と思います。

館長…青年団あたりは廃校後の利用方法についてはどう思いますか。

阿部…体育館と校庭をなくしたら子供の遊び場がなくなるし、青年団としては事務をやる部屋も欲しいし、体育の場所集会の場所としても大いに利用させてもらうようにしてもらいたいと思います。

駒沢…本当に青年団は気楽に集る場を持っていないから気軽に利用できる場所にしてもらいたいと思います。

岩田(玲)…本当にそうですね。切実な問題だと思います

木津小学校

佐藤(登)…私の孫はとなりの保育園に行っています。簡単に仲間になりますねえ。

高橋…そういうことはないそうです。音楽祭、水泳大会等で一緒の時がありますからね。

佐藤(登)…同じ教材で勉強できることはいいと思いますねえ。

皇…高校へ進む、社会へでるのには多勢の中で勉強するのは役立つと思いますね。子供の将来にいいと思いますねえ。

坪谷…父兄と先生が今迄の四学校のようなつながりができなくなりますねえ、今迄先生は部落内はほとんどわかっておられたが、こういうことは望めなくなるのではないでしょうか。

館長…先生と家庭の密接なつながりがほしいですねえ。

高橋…地域P・T・Aをより強化していかなければだめでしょうねえ。それと学校と違ったP・T・Aの組織づくりが必要になってくるでしょうねえ。

佐藤(登)…役員の数が大切ですねえ。多くいてもむずかしいし、少ないと連絡が大変になりますからねえ。

横越村の皆様へ

茨城県美浦村長　糸賀喜一

昭和五十一年度の新春に当り横越村の皆様に謹んで慶賀申上げます。

想えば昭和三十六年貴村との間で姉妹村として固く結ばれてより既に十五年になりました。その間貴村当局はもとより議会、青年会、婦人会等の温い交流が続けられ幾多の教訓を与えていただきました。そのお陰で貴村は勿論ですが、当村においても当時とは比較にならぬ程発展して参りました。御案内の中央競馬会の美浦村トレーニングセンターも極めて順調に工事が進められて居り、既に調教馬場等の土木工事が終り、只今厩舎の建築が初められて居ります。

二千三百頭を収容するこの建築費だけでも百十億になります。昭和五十三年の一月から三月にかけて人、五千人と共に一斉に入村ですからその受入体制に四苦八苦というところです。総工費六百五十億というから大変なものです。此の広大な土地に造園された中に樹令七、八年の桜が千三百本、椿千本等、素晴らしいもので本年四月頃は楽しい花見客で賑ふことでしょう。反面是が受入れも容易でありません。本年度から小学校や幼稚園の建築など約十億の予算が伴います。

地方自治体の姿はどこでもおなじ事と存じますが、貴村がその苦しい財政の中から神田村長さんを中心に全村一体となり開発に福祉に更には産業教育等に精進し、発展されて居られる事には深い敬意を表するものであります。

小職も高令ながら昨年の村長選には五期目に当選させて頂きましたので、更に貴村との交流を深め、再度貴村を御訪問申上げる考えですので、何卒貴村からも村長さん始め、大方諸賢の御来訪を心からお待ち申上げます。田中公民館長さんの出角の御好意により投稿させて頂きましたことを感謝申上げます。

最後にて失礼ですが、横越村の皆様の御健勝をお祈りして御挨拶と致します。

地域民の気軽に使われる施設

坪谷…やがて地域のセンター分館として使用されると予想されるのですが、その場合維持管理はどこで責任を持つか。今までは学校に話してよければすぐ借りられたが、今度は誰に話したらよいのか。

高橋…用務員のような管理人がいればいいわけですが、私の聞いたところでは、人件費もかかるのでそういう気持はないということです。硝子がこわれたら誰に言えばいいのか。鍵は誰が持っているのかそういうところがはっきりしないようです。

佐藤(昭)…廃校になっても村の財産なので維持管理をしなければならないし、管理人についても考えていかなければならないと思いますが、これからの問題でしょう。

坪谷…そこが一番問題だと思いますね。今までのように気軽に使えるかどうか。

高橋…一応婦人会、青年会公民館活動等の利用度を見て又、校舎の耐久度を考え必要ないところはバッバッ電気を切る。そうすると自ら利用すると、ころがきまってくる。

佐藤(昭)…学校は百年以上も続いた伝統的な教育機関だった。その中で地域の人が集って相談し、又先生の意見を聞いたり親しみの深い場所だった。それがなくなる。そこで部落の人たちが一堂に集る場所が必要になる。じっくり考慮していかなければならない。利用度が少なくなれば、縮少されることもあるだろう。

坪谷…各部落にプールが一つぐらいあってもいい。そうすると場所としては学校の位置がいい。ただの集会所であれば公会堂、寺もあるのでそれで結構間に合うだろう。

阿部…青年団はどの単位団でも事務所がない。会長の家が、事務所になっているっだから学校の一部屋を借りられればもっと気楽に使え、活動がもっと活発になると思いますね。

佐藤(昭)…学校跡地を部落に返して集会所などに使っているところもありますね。

坪谷…学校跡地は施設を含めて教育の遺産だから、公共関係で使うのが自然で、工場誘致などはダメですね。

阿部…工場誘致はむなしさを感じるね。

館長…土地は村財産で残しておいた方がいいですね。どんな形でもいいが…。

高橋…近い将来、沢海は、農村環境整備事業の一環で文化センターができるそうですね。

阿部…新しい小学校は体育などで借りられるのでしょうか。

館長…それはできるでしょう。そういう考えも含めて、建てられたと聞いていますから。

高橋…本年は寒しくなりますね。学校へ行っても子供は一人もいない。声も聞こえないのだから…。

皇…この機会に教育村の名を高めて欲しいですね。

佐藤(昭)…大人だけの満足で終らないようにしたいですね。

高橋…児童の教育を考えて統合したのであって、決して行政ベースで統合したのではないんだ。その裏付のある教育をしてほしいですね。

館長…地域における青少年指導の体制も整えなければと思いますね。一日だって適当というわけにいかないのだから新年度からの指導体制を整えなければと思いますね。

佐藤(昭)…それと関連して今までの学区毎の部落自治も考えていかなければと思いま

小杉小学校

す。

館長…どうも長時間、思いも出や意見を聞かせて頂き有難うございました。皆さんの思い出は形の上でも残していかなければと思いますし、新しい学校に対する期待は直接その任に当る方々にお願いすると共に村民全体がそれを盛り上げていくムードを作っていく必要があるでしょう。跡地問題は今後その任に当る方々が、皆さんのご意見を尊重して解決していかれると思います。

新しい体制がうまく成功するよう、村民の皆様にとって良い年になるよう皆さんと一しょにお祈りして終らせて頂きます。

第二回 村民スキー教室 参加募集

○期日　二月一日(日)
○会場　五日町スキー場
○参加費
　大人二、五〇〇円
　小中学生一、五〇〇円
（交通費、食事代、おやつ代含む。但し貸スキー利用者は一、五〇〇円増）
○交通　貸切バス
○申込及び問い合せ
　横越村公民館
○主催　横越村公民館
　横越村体育協会
○主管　横越スキークラブ

◎1月保健衛生業務予定◎

月日	曜日	時間	内容	対象者	会場	対象
1月22日	木	午前9.30分～	離乳食講習会	昭和50年7月・8月9月生	公民館	全村
〃	〃	午後1時30分～2時30分	乳児検診	昭和50年1月・6月10月生	〃	〃